

風そよぐ<sup>なら</sup>檜の小川の夕暮れは

禊<sup>みそぎ</sup>ぞ夏のしるしなりける

【従三位家隆】

遠く万葉のむかしより行われてきた「禊」は  
川や海にて罪穢れを祓い身を清める陰暦6月の大祓であり  
夏の季語として詠われてきました。

6月、伊勢の神宮においては月次祭<sup>つきなみさい</sup>がとり行われます。

この月次祭にあわせて特別講習会「伊勢の風を感じる会」を開催します。

神宮の神域・神路山より流れる五十鈴川で  
日本古来の修養法「禊」の精神にて「水行」をおこない  
身も心も清めて奉拝いたします。

夜の帳の降りた千年木立の静寂のなか  
神宮の杜にて太古より続けられてきたこの尊いお祀りは  
魂の奥にねむる日本人の精神を呼び醒まします。

「心の故郷」「魂の源郷」とも呼ばれ

遠い祖先よりあこがれ慕われてきた「祈り」の地 伊勢に参りませんか。

# 伊勢の風を感じる会

6/16 ~ 17



入江 富美子(いりえふみこ)

へそ道インターナショナル 代表  
人間の存在の大切さを伝える  
映画「1/4の奇跡～本当のこと  
だから～」制作。世界 18 万  
人を動員する。人生をミッシ  
ョンにシフトするプログラムを考  
案し「へそ道(どう)」と名付ける。  
ワークショップを中心に、映画  
上映会、講演など国内のみならず、  
海外でも活動している。



志賀 一雅(しかかずまさ)

脳力開発研究所相談役  
東京大学研究員として脳波の  
アルファ波研究と応用法を開  
発。アルファ波の強化に効果  
的な瞑想法とメンタルレー  
ニングを伝える。近年はヒー  
リングや自動書記、催眠などの研  
究を進めアルファ波のシンクロ  
現象を観察。著書「奇跡の地球  
共鳴波動 7.8Hz」のすべて」



香葉村 真由美(かほむらまゆみ)

株式会社(天才バカガ)マネージャー  
「まゆみ先生」の愛称で全国  
を飛び回った熱い元小学校教  
師。あこがれ先生プロジェクト  
で講師を務め、多くの人に感  
動を与え全国から講演依頼を  
受ける。日本メンタルヘルス協  
会公認心理カウンセラー、講  
演家、作家など多方面で活躍。  
著書「子どもたちの光るこえ」



寺岡 賢(てらおかまさる)

公益財団法人修養団 講師  
修養団講習会や研修の指導  
にあたる。また日々の生活に  
活かせる心の在り方を広げたい  
と各地に出講。建国の神話  
や歴史、皇室、伊勢神宮を主  
なテーマに日本人の精神性を  
伝える講演に「日本人に生ま  
れて良かった」と熱い感動を呼  
んで講演会が口伝えて広がる。

6月16日(日)

【第1日】

受付は11時30分から

- 12:30～ 開講心得(礼法作法の実習)  
開講式・童心行(みんなでふれ合う)
- 15:00～ 対談  
(入江 富美子 講師×志賀 一雅 講師)
- 16:45～ 水行方法についての説明
- 17:30～ 夕食
- 18:30～ 神宮月次祭について(祭儀の説明)  
灯火の集い(静かに自分を見つめる)  
水行(五十鈴川にて禊)
- 20:45～ 内宮月次祭奉拝(神宮夜間参拝)  
入浴・懇親会・消灯

※ 水行は必修ではありません。ご体調に合わせて  
“水行なし”でのご参加・申し込みも可能です。

6月17日(月)

【第2日】

- 5:30 起床・洗面・寝具の整理
- 6:00～ 朝の行事(静座行から1日始める)  
神宮(内宮)特別参拝
- 8:00～ 朝食
- 9:20～ 講演(香葉村 真由美 講師)
- 10:30～ 講演(寺岡 賢 講師)  
閉講式・解散(12時30分頃)

【主催】伊勢の風を感じる会(代表 入江 富美子)

【共催・会場】

公益財団法人修養団 伊勢青少年研修センター  
〒516-0024 三重県伊勢市宇治今在家町 153 番地  
TEL 0596-25-0265 FAX 0596-25-0309

E-Mail ise@syd.or.jp URL <https://www.syd.or.jp/ise/>

【日時】

平成31年6月16日(日)～17日(月)

(便宜上平成と表記) 一泊二日間

【集合】12時30までにお越しください

【会費】25,000円(税込)

※会費には、受講料、宿泊・食事代など含まれます。

【定員】180名

【服装】

神宮特別参拝の際、男性はスーツ  
ネクタイ・革靴、女性はスーツ・礼装または  
准じた服装となります(ジャケット着用・ブーツ不可)

【持ち物】筆記用具、洗面用具、

タオル、着替え(汗の多い季節ですから、下着は少し多めに用意ください)  
トレーニングウェア等の運動に適した服装、健康保険証など



※ 宜しければ、故郷の一品(お酒・珍味・果物など)をみなさんで持ち寄って、懇親会でともに味わってみませんか!

【申し込み】下記に必要事項をご記入の上、郵送又はFAX・メールにて伊勢の修養団宛てにお申し込みください。

※ 受付後、参加要項などの発送は特に行っていませんので、上記を参考にして当日ご来場ください。

【申込締切】平成31年6月12日(水) (便宜上平成と表記)

### 伊勢の風を感じる会 申し込み書(様式)

ふりがな		
氏名	年齢 ( )歳	性別 (男・女)
住所 [〒 - ]	電話番号 [ ]	
通信欄 (宜しければ、これまでの本団参加事業名やご紹介者などをご記入ください)		

※個人情報、この事業に関する連絡にのみ使用いたします。

公益財団法人修養団(SYD)は・・・

明治39年(1906)東京府師範学校(現在の東京学芸大学)に学ぶ蓮沼門三を中心とする青年たちの手によって創立され、平成28年(2016)2月11日をもって110周年を迎えた社会教育団体です。平成23年3月22日には内閣総理大臣より「公益財団法人修養団」として認定を受けました。

日本における社会教育団体の源流ともいわれる修養団(SYD)は、明治、大正、昭和、平成の四代にわたり社会教育一筋の道を歩み、激動の時代も常に「愛と汗」の精神の実行実働による“明るい社会建設”を目指し、様々な困難を乗り越えてきました。今日、修養団では基本理念である「愛と汗」を信条とした「幸せの種まき運動」を全国的に展開し、生涯学習社会のパイオニアとして青少年教育や社会教育の分野で様々な活動を行っております。